

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	福川集会所増築及び改修整備 工事にかかる基金造成	上勝町	4,400,000	4,400,000	4,400,000

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	福川集会所増築及び改修整備工事にかかる基金造成				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上勝町				
交付金事業実施場所		上勝町大字正木				
交付金事業の概要		<p>福川集会所の増築A=36.10m²、改修A=68.59m²、厨房室設備の更新1式。 福川集会所の利用面積・機能を拡張するため、平成30年度から令和2年度にかけて基金を造成し、令和3年度に集会所の増築及び改修整備工事を実施します。 福川集会所は、「上勝町地域防災計画」において「指定緊急避難場所及び指定避難所」指定されているほか、地域住民の集会や各種行事に利用されており、老朽化の進む当集会所を改修することで、地域活性化や防災機能等の拡充を図れます。</p>				
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>多目的集会所等の設置及び管理に関する条例（平成24年4月1日施行） （目的）第1条 地域住民の共同意識の高揚を図り、活力のある町づくりを推進するため、多目的研修集会所等（以下「研修集会所」という。）を設置する。</p> <p>福川集会所は上記条例において町内の重要な施設に位置づけられており、「緊急避難場所」にも設定されていますが、平成7年の建設から25年が経過しており老朽化が進行しています。また、住民の高齢化進行に伴い、利用者の多くがバリアフリー環境を必要とする状況にあることから、福川集会所の増築及び改修整備工事を実施します。</p> <p>目標：福川集会所の利用回数 76回（令和4年度） ※「平成29年度利用実績及び平成34年度利用計画」を基に設定</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度	令和3年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		福川集会所の利用回数 76回	「平成29年度利用実績及び平成34年度利用計画」を基に設定した集会所の利用回数	成果実績	回	
				目標値	回	76
				達成度	%	0.0%
		評価年度の設定理由				
事業終了後の令和4年度利用実績を翌年度に評価するため。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	基金造成回数（回）	活動実績	回	1	1	1
		活動見込	回	1	1	1
		達成度	%	100.00%	100.00%	100.00%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	基金造成	積立	—	4,400,000		
交付金事業の担当課室	上勝町 建設課					
交付金事業の評価課室	上勝町 建設課					